

「江戸東京きらりプロジェクト」モデル事業の紹介

【衣】

「江戸小紋で新しいマーケットを創る」

有限会社廣瀬染工場（新宿区）

伝統の技「江戸小紋」を現代のファッションに応用し、ストールのブランドを立ち上げ

新たな小紋柄のデザインにも取り組み、江戸小紋の魅力を積極的に発信



「江戸東京組紐

～組紐技術の新たな可能性への挑戦～」

株式会社龍工房（中央区）



江戸時代の「粋の文化」により洗練・進化を遂げてきた組紐技術を、文具や洋装など、現代の消費者にも日常的に使用いただける組紐製品の開発にチャレンジ

【食】

「江戸前料理、江戸東京野菜の魅力発信」

特定非営利活動法人日本料理アカデミー 東京運営委員会（港区）

気鋭の料理人たちが、卓越した料理の技とアイデアを結集し、江戸東京ならではの食を創作。江戸東京野菜の可能性も追求しながら、東京の食の魅力を幅広く発信



【住】

「職人の洒落心、遊び心を取り入れた”小粋”な打刃物の製作」

うぶげや（中央区）

「封切り小刀」「勾玉型ペーパーナイフ」など、江戸東京の刃物の切れ味と美しさを新たな視点から紹介

印伝の鞘など、異なる伝統の技とのコラボレーションにも取り組む



【衣・食・住の組合せ】

「江戸切子の紋様から発想した東京デザインの商品開発」

株式会社江戸切子の店華硝（江東区）

伝統的な江戸切子の紋様を繊細なカットの技でアレンジするとともに「米つなぎ」など独自の紋様を考案し、江戸切子を現代的に表現。確立されたデザインを手ぬぐいや飴など新たな分野にも展開



「江戸東京きらりプロジェクト」とは

平成28年度に設置した「江戸東京きらりプロジェクト推進委員会」での議論を踏まえ、江戸東京の伝統に根差した技術や製品などを、東京の「宝物」として光を当て、その中から意欲ある優れた取組をモデル事業として選定し、新しい視点から磨き上げて、その価値を高めるとともに、さらに効果的なプロモーションにより、世界に発信していく取組です。

また、モデル事業の磨き上げと発信の取組を通して、東京ブランドの確立やものづくりの本場・東京の再興、伝統ある産業の魅力向上、技の継承を目指していきます。